

# ペット・家畜などの動物霊供養のご案内

仏教では、現世の行いにより死後にめぐる世界が六つに分かれると考えられています。この世界のことを「六道」と呼び、楽しみや幸福が多い世界から順に、天道・人間道・修羅道・畜生道・餓鬼道・地獄道に分けられています。そして、この六道には一尊ずつ担当となる観音菩薩さまがおられます。

馬頭観世音菩薩さまは、六道を担当する六観音の一つに数えられ、畜生道を担当しておられます。畜生とは鳥や獣、虫などを意味しており、畜生道は生前、動物や植物などの生き物を大切にしなかったり、命を粗末にしたりした人が生まれ変わる世界です。

馬頭観世音菩薩さまは、憤怒の相で畜生道に生まれた人々を見つめ、救済する仏さまなのです。また現在においては、ペットはただ飼っている動物ではなく、大事な家族の一員・パートナーとなっています。また、ストレス現代の中においてもフィーリング・癒しをもたらしてくれる、心に安堵感を抱かせてくれるなど医療の一環として活躍しています。

それが故に失った時の悲しみははかり知れない喪失感でいっぱいになりえます。馬頭観世音菩薩さまは、亡くなったペットたちをお釈迦さまのもとまで連れて行ってくださるともいわれ、動物供養の仏さまとしてもひろく知られています。

当山においても勧請されている馬頭観世音菩薩さまの前にて、塔婆をたててペットや家畜などのご供養させていただきます。

左記の項目に動物名、名前、施主名などを記入してお申し込みください。

ご供養は随時させていただきます。

キ リ ト リ

## ご供養の申し込み

動物の種類 ( )

ペット名前 ( )

その他 ( )

※例 動物の種類 (犬 セントバーナード など)

ペット名前 (ラッシー など)

住所

〒 ( )

施主氏名

性別

男

女

昭和・平成・令和

年

月

日

生

※詳細につきまして寺務所までお気軽にお尋ねください。